

nms ホールディングス株式会社

2022年3月期 決算概要

- 需要は堅調を維持し、お客様ニーズも高い水準で推移した一方、感染症や部材不足等による影響が継続
感染症影響 : 当社グループ進出国・地域において、感染症再拡大によるロックダウンが断続的に行われたことにより、お客様やサプライヤーの稼働停止、人の往来制限による事業停滞等が発生
部材不足影響 : 国内外のお客様の減産や稼働停止、生産計画後ろ倒し等による大幅な生産減に加え、需給ひっ迫を背景とした原材料・副資材の価格高騰や物流コストの上昇が継続
- 感染症関連費用、北米EMS事業における事業構造改革費用及び減損損失等、特別損失1,744百万円を計上
- 今後も不透明な事業環境が続く様相だが、事業構造改革の効果や需要拡大等を背景に、次期（2023年3月期）業績はすべての事業セグメントで改善に転ずる見込み、グループ全体で事業基盤の強化を進めていく
- 24年度までの中期経営計画についても、事業環境の変化を注視しながら今後時機を得て開示する予定

(単位：百万円)	2021年3月期 実績	2022年3月期 実績					累計	備考
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
売上高	54,856	14,944	15,485	15,311	17,536	63,277	【営業外損益】 営業外収益 797百万円 (前年同期比 600百万円増)	
営業利益	689	40	△278	△391	267	△361	営業外費用 313百万円 (前年同期比 413百万円減)	
経常利益	158	402	△351	△394	466	122	【特別損益】 特別利益 35百万円 (前年同期比 7百万円増)	
親会社株主に帰属する 当期純利益	△735	75	△357	△462	△1,235	△1,980	特別損失 1,744百万円 (前年同期比 1,246百万円増)	
EBITDA	1,954	413	113	△10	637	1,153		

■ セグメント別業績ハイライト

(単位：百万円)		2021年 3月期 実績	2022年3月期 実績						21年3月期 対比	主なポイント
							累 計			
			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
HS事業	売上高	19,135	5,367	5,459	5,577	5,684	22,088	15.4%	国内はお客様の稼働調整影響があったものの需要は堅調に推移し海外は中国、タイが改善一方、募集費等先行投資影響があり全体として増収減益	
	セグメント利益	874	181	132	39	293	647	△26.0%		
EMS事業	売上高	24,054	6,441	7,240	6,625	8,093	28,400	18.1%	需要は堅調に推移したがASEAN北中米における感染症及び部材不足起因によるお客様の減産や部材価格高騰、物流コスト上昇等による影響を受け損失を計上	
	セグメント利益	△29	△78	△222	△193	△40	△536	—		
PS事業	売上高	11,666	3,134	2,785	3,108	3,758	12,788	9.6%	部品調達難や価格高騰影響に加え、ASEANにおける感染症拡大でお客様やサプライヤー生産拠点のロックダウン影響を受け増収減益となったが需要は堅調を維持	
	セグメント利益	327	55	△71	△121	139	1	△99.5%		
調整額	セグメント利益	△482	△116	△115	△116	△124	△473	—	当社（持株会社）に係る全社費用 *持株会社化に伴い、当費用は各セグメントに配分せず「調整額」に区分	
合 計	売上高	54,856	14,944	15,485	15,311	17,536	63,277	15.4%		
	セグメント利益	689	40	△278	△391	267	△361	—		

* HS事業：ヒューマンソリューション事業 EMS事業：エレクトロニクスマニュファクチャリングサービス事業 PS事業：パワーサプライ事業

売上高

22,088百万円

前年同期比 15.4%増

セグメント利益

647百万円

前年同期比 26.0%減

【事業母体】

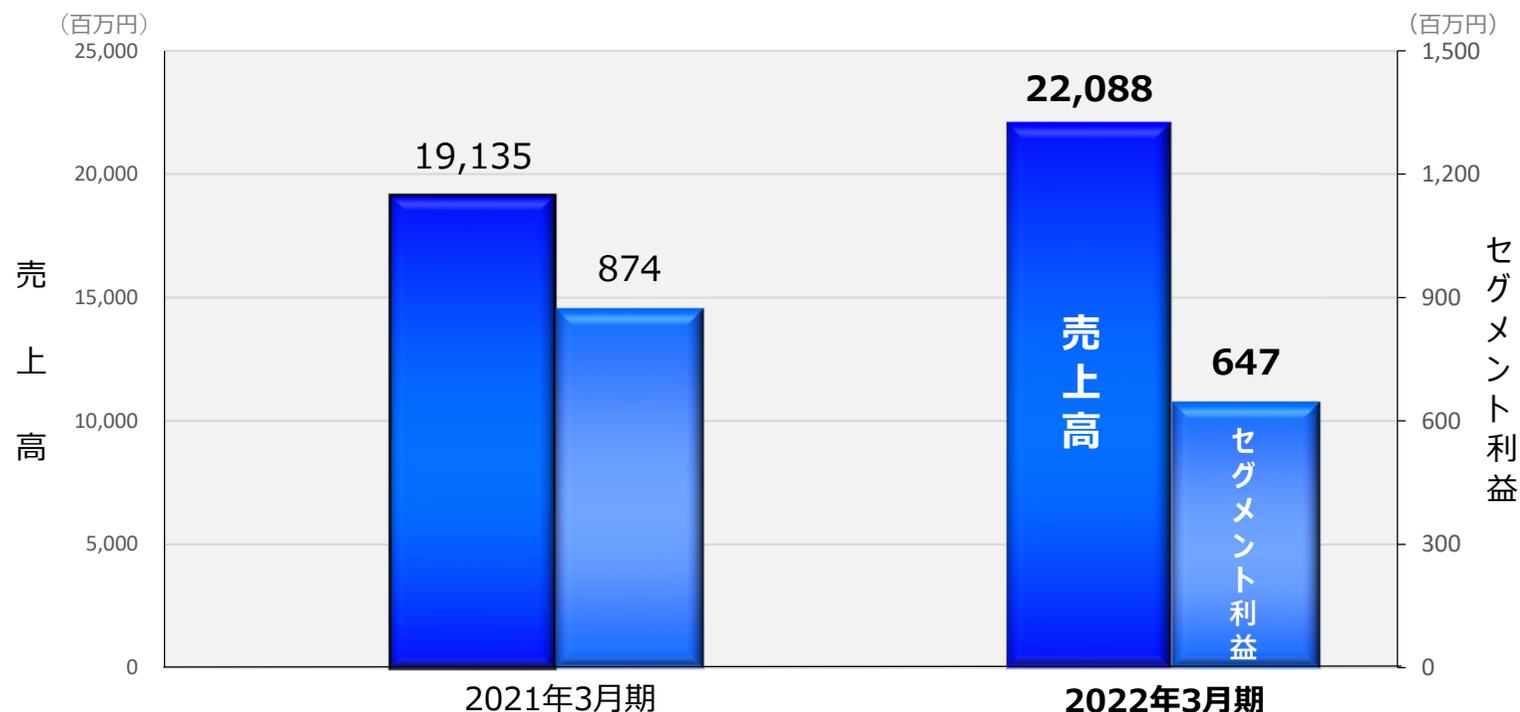
日本マニファクチャリング
サービスグループ



- 感染症拡大や半導体関連等の部材不足による影響があったものの、事業規模拡大に向けた施策効果とともに前年同期に比べ感染症影響によるお客様の稼働調整による影響が軽微となったこともあり、前年同期に対し増収
- 利益においては、募集関連費用等、事業規模拡大のための先行投資の影響があったが需要拡大への対応を継続



ASEANにおいて、感染症によるお客様の稼働調整等の影響があったものの前年同期に比べるとその影響は軽微となり、特に中国、タイにおける業績が改善傾向となった



売上高

28,400百万円

前年同期比 18.1%増

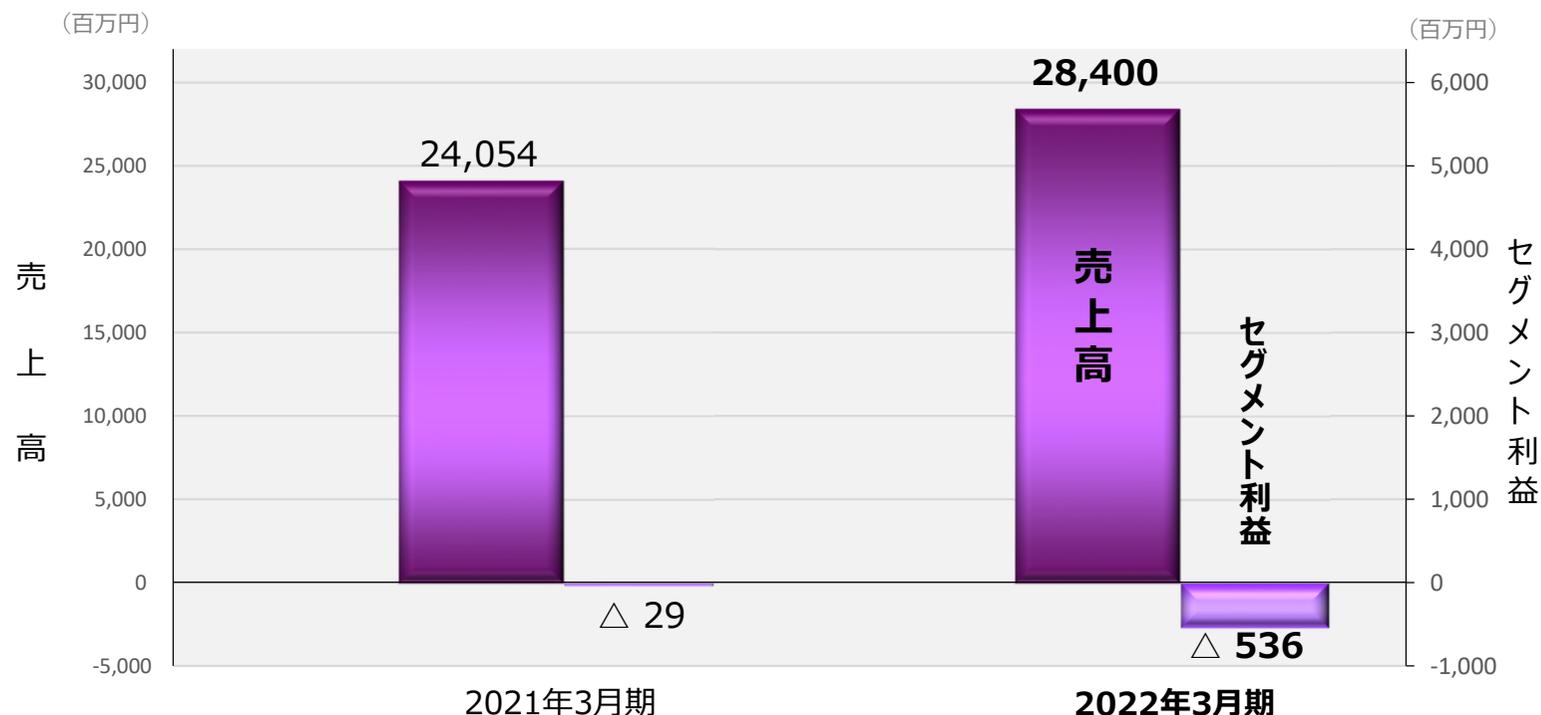
セグメント利益

△536百万円

【事業母体】

TKRグループ

- 中国・ASEAN・北中米において生産活動を展開しており、感染症再拡大に伴い、マレーシア、メキシコにおける各国政府方針によるロックダウンや部材不足等の影響が残ったものの、中国・ASEANでは感染症による影響が前年同期に比べ軽減されたことに加え、ベトナム拠点での新規品生産立ち上げの開始もあり、前年同期に対し増収
- 利益面では、重点施策として生産立ち上げを進めているメキシコ拠点の先行投資コストに加え、事業全体において部材不足に起因したお客様の減産や生産計画後ろ倒し、部材価格高騰や物流コストの上昇等の継続が利益圧迫要因となり損失を計上



売上高

12,788万円

前年同期比 9.6%増

セグメント利益

1百万円

前年同期比 99.5%減

【事業母体】

パワーサプライテクノロジー
グループ

- 抜本的コスト構造改革による体質強化の効果もあり、第1四半期は想定を上回る状況で推移したものの、第2四半期以降は部品調達難および副資材も含む部材価格高騰の影響が顕著となり、お客様やサプライヤーの生産拠点におけるロックダウン等の影響も継続
- 部材調達難等の影響が利益圧迫要因となったが、需要は高い水準で推移しており増収部品不足解消時及び次年度を見据えた取り組みを推進



■ 業績ハイライト (B/S)

(単位：百万円)	2021年3月期末 (2021年3月31日)	2022年3月期末 (2022年3月31日)	増減
流動資産	21,658	26,349	4,690
固定資産	9,796	8,453	△1,342
有形固定資産	7,890	6,697	△1,192
無形固定資産	883	722	△161
投資その他の資産	1,022	1,033	11
繰延資産	52	39	△13
資産合計	31,507	34,842	3,334
負債合計	26,804	32,148	5,343
流動負債	17,460	26,333	8,873
固定負債	9,344	5,814	△3,529
純資産合計	4,702	2,693	△2,008
負債・純資産合計	31,507	34,842	3,334

■ 業績ハイライト (C/F)

(単位：百万円)	2021年3月期	2022年3月期	主なポイント
税金等調整前当期純利益	△310	△1,586	
減価償却費	1,266	1,514	
運転資金の増減	1,348	△2,300	売上債権 △1,008 在庫 △2,184 仕入債務 892
減損損失	—	1,433	
その他	△1,361	△611	
営業キャッシュ・フロー	943	△1,550	
固定資産の取得・売却	△1,014	△881	売却収入 378 取得支出 △1,260
その他	95	△44	
投資キャッシュ・フロー	△919	△926	
フリーキャッシュ・フロー	24	△2,476	
借入金の増減	1,394	3,396	
配当金支払 他	△729	△795	リース債務返済 △347 配当金 △66
財務キャッシュ・フロー	664	2,601	
現金及び現金同等物期末残高	4,741	5,106	

- 当社グループの北米EMS事業における固定資産に関し、現在の事業環境を踏まえ、将来キャッシュ・フローによる回収可能価額を慎重に検討した結果、想定していた収益の実現時期が当初より遅れる見通しであり、当連結会計年度において1,433百万円の減損損失を計上
- 対象固定資産の主なものは、建物及び機械装置、無形固定資産
- 北米EMS事業は、北中米市場における車載関連分野の事業拡大を目的に、設備投資を行ってきたが新型コロナウイルス感染症の急拡大に伴う現地ロックダウンによる影響が継続したことに加え、当連結会計年度に入り、部材不足に起因するお客様の稼働停止や生産計画後ろ倒し等による影響が顕著となり、事業全体の停滞を余儀なくされていた
- 減損損失を計上するものの、今後も北米EMS事業の拡大をめざすことに変わりはない
ポートフォリオの見直しを行い、車載関連分野だけでなく、市場規模が大きく、かつ、安定した市場であるエンジニアリングツール分野をターゲットとした顧客開拓を行っており、本年5月から北米顧客向けの量産を開始するとともに、順次、新規量産プログラムを立ち上げ、事業の成長に注力していく

■ 2023年3月期 業績予想・配当予想

- 次期においても、感染症による国内外経済活動の一時的制限や物流及びサプライチェーン停滞、部材不足・調達難等による生産活動への影響に加え、世界情勢の変化に伴う為替変動による影響も想定され、今後も不透明な事業環境が続く様相だが、当連結会計年度に実行した事業構造改革の効果に加え、HS事業における売上・利益の増加やEMS事業の新規量産立ち上げ、PS事業の産業機器分野への電源製品需要拡大等を背景に、すべての事業セグメントで業績改善に転ずる見込み
- これらにより、2023年3月期の通期連結業績は、前期実績に対し、売上高は22%増収の77,100百万円、営業利益は600百万円（961百万円の増益）、経常利益は450百万円（327百万円の増益）、当期純利益は50百万円（2,030百万円の増益）を計画
- 配当は、1株当たり5円の期末配当を行うことを予定
- 2024年度までの中期経営計画についても、事業環境の変化を注視しながら、今後時機を得て開示する予定引き続き、グループ全体で事業基盤の強化を進め、売上・利益の確保に努めていく

(単位：百万円)	2021年3月期 実績	2022年3月期 実績	2023年3月期 予想	22年3月期 対比
売上高	54,856	63,277	77,100	21.8%
営業利益	689	△361	600	+961
経常利益	158	122	450	+327
親会社株主に帰属する 当期純利益	△735	△1,980	50	+2,030
1株当たり配当金 (期末配当)	4円	5円	5円	

nms ホールディングス株式会社

<https://www.n-ms.co.jp/>

本社所在地	〒163-1445 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号 東京オペラシティタワー45階
代表者	代表取締役社長 小野 文明
資本金	5億69万円（2022年3月31日現在）
上場証券取引所	東京証券取引所（スタンダード市場） 証券コード 2162
グループ社員数	13,500名（2022年3月31日現在）
事業内容	ヒューマンソリューション（HS）事業 エレクトロニクスマニファクチャリングサービス（EMS）事業 パワーサプライ（PS）事業 におけるグループ事業統括及び経営管理等
連結子会社数	海外19社含む25社（海外9カ国にグローバル展開）
主な連結子会社	日本マニファクチャリングサービス株式会社（HS事業） 株式会社TKR（EMS事業） パワーサプライテクノロジー株式会社（PS事業）

(参考) これまでの歩み：人材ビジネス+モノづくりで事業拡大

HS事業
からスタート

海外展開へ

最先端技術の根幹を支える
アナログ技術に着目

EMS・PS事業を
M&Aで獲得
モノづくり分野へ進出

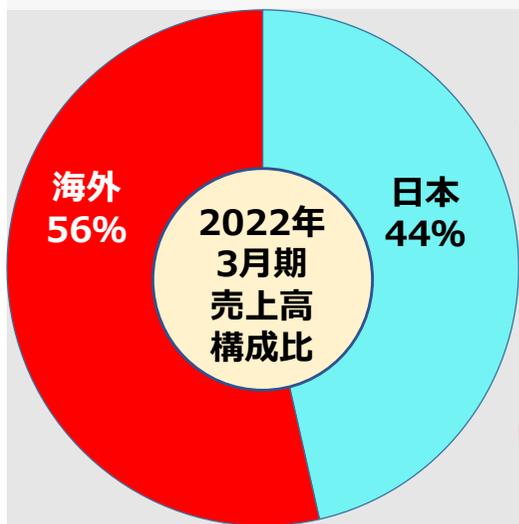
北中米へ進出

新たなステージへ

9月	製造分野を中心とした請負事業を目的に株式会社テスコを設立	1985	
9月	商号を日本マニファクチャリングサービス株式会社に変更	1999	
		2000	10月 テクノブレン株式会社アウトソーシング事業部の営業権を譲受
		2003	
		2004	4月 中国北京市に北京オフィスを開設
		2005	
		2007	4月 日本人技術者派遣事業を開始
		2008	
		2010	7月 ベトナムホーチミン市に駐在員事務所を開設
		2011	
7月	EMS企業の株式会社志摩電子工業を子会社化	2012	7月 EMS企業の株式会社テーケアール（現：TKR）を子会社化
8月	NMS International Vietnam Company Limited 設立 （外資初の構内製造請負事業許可を取得）		9月 中基総合 無錫分公司を設立
12月	北京中基総合国際技術服务有限公司（現：中基総合（上海） 人力資源服务有限公司（中基総合））を設立 （外資初の中国国内労務派遣営業許可取得）		1月 中基総合 深圳分公司を設立
			7月 中基総合が中国河南省政府系機関と業務提携
3月	中基総合が中国政府系人材サービス会社を子会社化	2013	
10月	TKRが株式会社日立メディアエレクトロニクスより 電源・トランス事業等を譲受	2014	5月 中国製造請負研究プロジェクトに参画
		2015	8月 日本通運株式会社と業務提携
3月	兼松株式会社と資本業務提携	2016	9月 nms(Thailand)Co., Ltd.を設立、派遣事業を開始
1月	NMS VIETNAM CO.,LTD.設立		10月 パワーサプライテクノロジー(株)発足、パナソニック株式会社から 一般電源事業を譲受し新たな体制で事業運営開始
3月	カンボジア駐在員事務所設立		12月 カンボジア人材会社2社とタイへの派遣事業で業務提携
7月	ベトナム工場、製造受託開始	2017	nmsホールディングス発足
7月	nms(Thailand)Co., Ltd.がカンボジア現地企業と業務提携		7月 NMS Lao Sole Co., LTD設立
7月	TKR MANUFACTURING PHILIPPINES INC.設立		8月 株式会社日本技能教育機構（JATEO）を設立
1月	パワーサプライテクノロジー社 EV分野の製品開発・製造拠点 「松阪工場」を開設	2018	
5月	TKR MANUFACTURING VIETNAM CO., LTD.を設立	2019	3月 TKR USAがソニー株式会社の米国法人Sony Electronics Inc.の 事業部門 Sony Service and Operations of Americasの 機能及び事業、並びにメキシコ生産拠点を譲受
6月	nmsロジスティクス&テクニカルソリューション株式会社を設立		4月 TKR de México S.A. de C.V. にて事業開始
10月	PT. NMS CONSULTING INDONESIAを設立	2020	
12月	TKR USA, Inc. を設立	2021	1月 Power Supply Technology (Hong Kong)Co., Limitedにて事業開始
1月	nmsエンジニアリング株式会社を設立		1月 TKRが株式会社テーケアールマニファクチャリングジャパンを吸収合併
3月	Power Supply Technology (Thailand)Co., Ltd.を設立		1月 「株式会社テーケアール」から「株式会社TKR」に商号変更
7月	Power Supply Technology (Hong Kong)Co., Limitedを設立		4月 TKRにて「シェアリングビジネス事業」、事業譲受した「3Dプリンター事業」を立ち上げ

(参考) nms HDグループの海外展開

各事業の特長を融合させ、新たな需要を獲得



中国・香港

HS EMS PS



北京日華材創国際技術服务有限公司 (日華材創)
中基総合 (上海) 人力資源服务有限公司 (中基総合)
無錫分公司 深圳分公司 上海第1分公司
東莞分公司 広州分公司

中宝華南電子 (東莞) 有限公司
中宝華南電子 (佛山) 有限公司
中宝華南電子 (佛山) 有限公司 深圳分公司
中宝華南電子 (佛山) 有限公司 蘇州分公司

HS PS

タイ・カンボジア・ラオス



nms(Thailand) Co., Ltd.
Power Supply Technology (Thailand) Co., Ltd.



Representative office of nms (Thailand) Co., Ltd.



nms Lao Sole Co., LTD.



TKR Hong Kong Limited
Power Supply Technology (Hong Kong) Co., Limited

ベトナム

HS EMS



nms International Resources Co., Ltd.
nms Vietnam Co., Ltd.
TKR Manufacturing Vietnam Co., Ltd.

アメリカ・メキシコ

EMS



TKR USA, Inc.



TKR de México S.A. de C.V.

マレーシア

EMS



SHIMA Electronic Industry (Malaysia) Sdn. Bhd.
TKR Manufacturing (Malaysia) Sdn. Bhd.
TKR Precision (Malaysia) Sdn. Bhd.

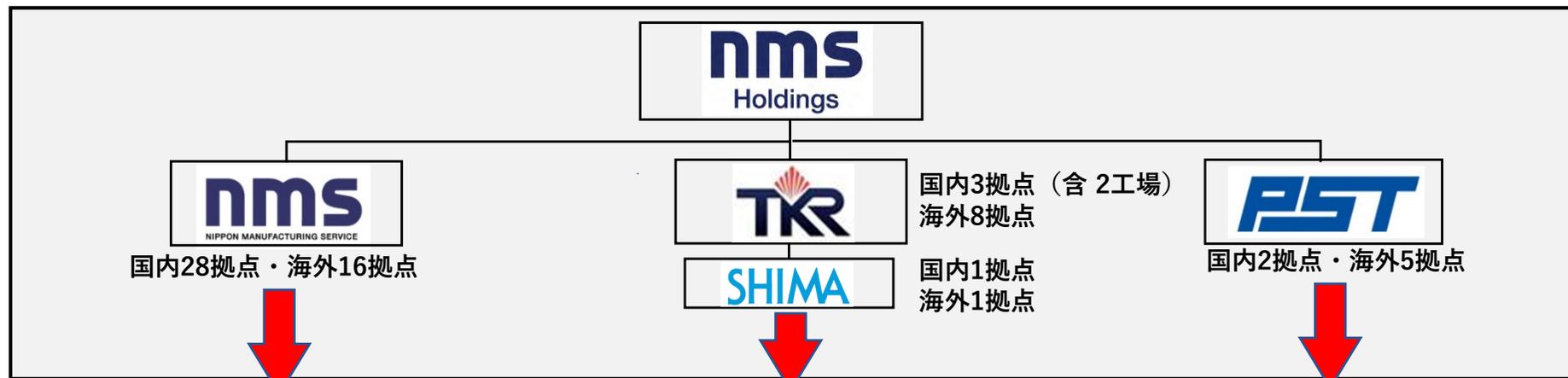


インドネシア

HS

PT. NMS CONSULTING INDONESIA

「ニッポンのモノづくり品質を世界へ」。



HS

ヒューマンソリューション事業

製品、製造プロセス、生産現場を
知り尽くした人材が
日本やアジア各地域で活躍

事業主体

日本マニュファクチャリングサービス

EMS

エレクトロニクス
マニュファクチャリングサービス事業

お客様の競争力強化に貢献する
トータルソリューションを実現

事業主体

TKR
志摩電子工業

PS

パワーサプライ事業

電源専門メーカーの技術力で
ワンランク上のソリューションを提供

事業主体

パワーサプライテクノロジー

主なグループ会社	進出国・地域	主な事業内容
ヒューマンソリューション事業 (HS事業)		
<ul style="list-style-type: none"> ・日本マニファクチャリングサービス株式会社 ・nms エンジニアリング株式会社 ・株式会社日本技能教育機構 ・中基総合(上海)人力資源服務有限公司 ・nms Vietnam Co., Ltd. ・nms (Thailand) Co., Ltd. ・PT. nms Consulting Indonesia ・nms Lao Sole Co., LTD. 他 	日本 中国 ベトナム タイ ラオス インドネシア カンボジア	国内/海外におけるマニファクチャリングサービス全般 <ul style="list-style-type: none"> ・製造事業(受託・請負・派遣・紹介) ・生産系エンジニアリング事業(受託・派遣・紹介) ・IT・設計開発エンジニアリング事業(受託・派遣・紹介) ・テクニカルサービス事業(各種リペア・リワーク・解析等/カスタマーサービス全般) ・ロジスティクスサービス事業(3PL/流通加工/派遣) ・省力化装置事業 ・外国人技能実習制度に関わる入国後教育研修の受託および実習生受け入れ先への業務支援
エレクトロニクス・マニファクチャリング・サービス (EMS事業)		
<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社TKR ・中宝華南電子(東莞)有限公司 ・TKR Manufacturing (Malaysia) Sdn. Bhd. ・TKR Precision (Malaysia) Sdn. Bhd. ・TKR Manufacturing Vietnam Co., Ltd. ・TKR USA, Inc. ・TKR de México S.A. de C.V. ・株式会社志摩電子工業 他 	日本 中国 香港(中国) マレーシア ベトナム 米国 メキシコ	<ul style="list-style-type: none"> ・電子機器製造受託サービス (基板実装、基板組立、簡易プレス、樹脂成型、組立等) ・電子機器修理サービス ・車載関連機器・部品の設計・開発・製造 ・お客様とのシェアリングビジネス、これにかかる設計・開発・営業 ・スタートアップソリューション事業 ・3Dプリンター事業(設計および製造、販売、修理、保守)
パワーサプライ事業 (PS事業)		
<ul style="list-style-type: none"> ・パワーサプライテクノロジー株式会社 ・中宝華南電子(佛山)有限公司 ・Power Supply Technology (Thailand) Co., Ltd. ・Power Supply Technology (Hong Kong) Co., Limited 	日本 中国 香港(中国) タイ	<ul style="list-style-type: none"> ・カスタム電源(スイッチング電源、高圧電源)の開発・設計・製造・販売 ・マグネットロールの開発・設計・製造・販売 ・各種トランス(スイッチングトランス、高圧トランス)開発・設計・製造・販売 ・電池マネジメントシステム関連製品の開発・設計・製造・販売

本資料のいかなる情報も、当社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。

本資料に記載された業績予想や将来の見通しに関する記述等は、資料作成時点での入手可能な情報に基づくものですが、実際の業績は、様々なリスクや不確定要素等により大きく異なる結果となる可能性があります。

当社は、本資料に記載された情報やデータ等につきまして、いかなる推奨・保証等するものではなく、発生したいかなる損害につきましても一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。

本資料に関するお問い合わせ
nms ホールディングス株式会社
広報・IR部 Tel:03-5333-1737
E-mail: nms-ir@n-ms.co.jp

